

研究基礎力試験（Qualifying Examination）実施要領

平成31年3月13日 医学系大学院委員会 制定

1. 対象者：

大学院医学系研究科博士課程第3学年学生全員及び第2学年学生のうち希望者。

2. 試験方法：

- (1) ポスター発表会形式で実施する。
- (2) ポスターは、試験会場に事前に各自で掲示する。
- (3) 上記日程の指定された日時に発表（概ね6分）及び質疑応答（概ね9分）を行う。
- (4) 審査員は、受験者1名に対し大学院教員2名とする。
- (5) 評価はプロGRESS・レポート評価表により行い、配点は50点とする。

4. 合否判定：

プロGRESS・レポート評価表に基づき、大学院教育部門会議において合否判定を行う。

- (1) 合格基準は、審査員の評価の平均が60%以上の得点であることを目安とする。
- (2) 得点が60%以上であっても、評価項目に「不可」がある場合は不合格とする。

5. 不合格者および欠席者の取り扱い：

- (1) 不合格者は、以下のいずれかの方法で再度合否判定を行う。
 - 〔・ 再試験として、指摘事項の改善策についてレポートを提出する。
 - 〔・ 次回QEを再受験する。
- (2) 再試験においても不合格であった場合は、学位論文審査出願資格を得ることができない。
- (3) 不合格者は第4学年次においてRAの資格を喪失する。
- (4) 欠席者は、予め欠席届を提出した者に限り追試験を受験することができる。

※ ポスターの作成等については、「プロGRESS・レポート（ポスター発表会）および研究基礎力試験（QE）の実施について」を参照のこと。